

ごんた坂

第 11 号

～光陵会同窓会報～

＜発行所＞
神奈川県立光陵高等学校
光陵会

＜印刷所＞
株式会社アーツ

体育祭 (2006年5月26日)



光陵会 会長 太田 秀和

光陵高校の 40 周年式典が鎌倉芸術館で開催されました。歴代の校長先生方や PTA の方達も出席された楽しい会合でした。

PTA 会長に光陵 6 期生の穴澤氏が就任され、式典で熱く語っている姿を拝見し 40 周年の歴史を感じました。

式典の最後に神奈川交響楽団のご厚意により、フルオーケストラをバックにして校歌を歌う喜びをいただきました。同窓会の皆さん全てに、この演奏をお聞かせしたかったです。

式典後の懇親会は、PTAOB の方達による女生合唱から始まりました。楽しく歌っている姿に魅了されました。先生の OB の方々からは「すばらしい生徒に囲まれ、幸せであった。」と異口同音に話してくださったことが印象に残っています。

光陵は神奈川県のカリヤ教育モデル校になっています。ボランティアで同窓会の皆さんが講師を勤めてくれています。皆さんが失敗談や成功談を具体的に語っていただき、それが在校生の進路決定の参考になれば幸いです。いろいろな分野で活躍されている卒業生の方達にご協力をいただき、在校生の力となり、それによって母校光陵を希望する中学生の皆さんが増えることを願ってやみません。

今回お届けする「ごんた坂」は第 11 号と回を重ねました。光陵会のスタッフの皆さんに感謝いたします。



校長 柴田 哲

光陵会や PTA および同 OB 会等のご支援のおかげで 40 周年記念式典を盛大かつ無事に終了することができ、ひとまずほっとしております。

それにしても神奈川フィルのオーケストラ演奏に合わせた校歌全員合唱のフィナーレは、まさしく圧巻でした。多くの時間と労力をかけて準備に奔走して下さった実行委員会の皆様、また田邊前校長先生はじめ光陵高校職員の陰ながらのご尽力にあらためて感謝申し上げます。特に神奈川フィルの招請につきましては、OB の個人的なつながりが大きな決め手になったとも伺っております。多方面にあなたの有為な人材を送り出している光陵高校の底力をあらためて実感した次第です。

今回、多くの方々から、光陵高校はまだ創立 40 年だったのかと驚かれました。古風な伝統文化の趣を漂わせながら、初期の卒業生が社会の現役リーダーとして活躍をしている学校であるという点が、本校の大きな特色です。文部省の提唱するキャリア教育の推進において、進学校としての実践推進高に指定された理由もそこにあるのでしょうか。現職のキャリア開拓者として、OB の皆様を講師にお招きする機会が多々あると思います。

今後とも、後輩の教育のためのお力ぞえを、どうぞよろしくお願いいたします。



PTA 会長
穴澤 秀隆

「光陵生諸君!ぼくは今年、君たちの PTA の会長になった。でも、これまでの PTA 会長とはちょっとちがう。ぼくは光陵 6 期生、君たちの先輩だ。30 数年前、ぼくには、このグラウンドを駆け回っていた日々がある。だからこの土には、ぼくの汗がしみている。今日は体育祭。この土に新しく君たちの汗をしみ込ませて欲しい。」

6 期生の穴澤です、本年、縁あって光陵の PTA の会長に就任させていただきました。卒業生としては初めてのケースだと聞きました。身に余ることです。冒頭は 5 月に行われた体育祭での生徒への初めての挨拶。

型破りだったかもしれませんが、卒業生としての思いを伝えたいと思いました。6 月には、40 周年記念式典の感動を味わわせていただき、7 月には高校野球の応援に熱中し、9 月には PTA のホームページをリニューアルしました。母校に尽くせることを、しみじみあり難く感じています。

親と卒業生という複眼をもって、残りの任期で、光陵の歴史と現在を繋ぐ貢献ができればと思っています。

*光陵高校 PTA ホームページ
<http://koryo-pta.gn.to/index.html>

平成18年度 光陵会総会・懇親会のご案内

今年も権太坂、光陵高校での開催が決定!!

来る11月25日(土)に光陵会総会・懇親会を開催いたします。例年大好評を頂いておりますが、今年も母校・光陵高校での開催が決定いたしました。

是非この機会に、懐かしい母校を訪れ、高校時代を思い出してみても如何でしょうか。

アニバーサリー期

今年、ご卒業30年、25年、20年、10年にあたる「8期、13期、18期、28期」の皆様には「卒業アニバーサリー期」として特に多くお集まりいただきたく、当時担任をされていた先生にご出席を予定いただいております。お世話になった先生を囲んで、思い出話に花を咲かせてください。

ワークピア横浜にて懇親会開催

総会・記念講演後、山下公園そばのワークピア横浜へタクシー(光陵会で用意します)で移動し、懇親会を行います。

世代を越えた光陵高校の卒業生が一同に集まる楽しい時間です。懐かしい再会と新しい出会いがきっとあるはず。是非、ご参加ください。

小沢敦先生による記念講演

今年も懐かしの先生による講演を行います。今年は5、8、12、16、20期のご担任をされていました、数学科の小沢敦先生にご講演いただくことになりました。当時、授業を受けられた方はもちろんのこと、初めての方も必見です。

○ 総会

- 日時 平成18年11月25日(土) 14:00
(13:00より受付)
- 会費 無料
- 場所 「光陵高校 視聴覚室」
(横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1)
上履きは各自でご用意ください。

○ 懇親会

- 日時 平成18年11月25日(土) 17:30
(17:00より受付)
- 場所 「ワークピア横浜」
(横浜市中区山下町24-1)
- 会費
特別会員(現旧教職員)・・・ ¥5,000
一般料金・・・ おひとり ¥7,000
夫婦料金・・・ ご夫婦で ¥10,000
学生料金・・・ おひとり ¥7,000

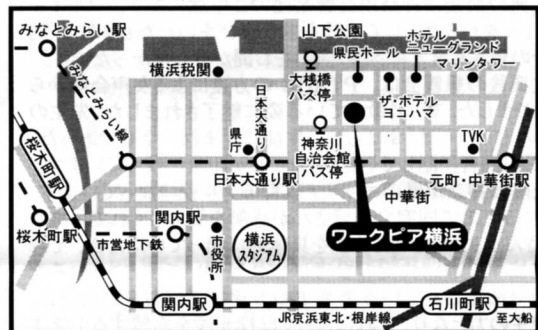
※夫婦料金は、パートナーの方が光陵卒でなくても結構です。

※高校生以下のお子様は無料ですので、是非、ご家族でお越しください。

※ご不明な点は光陵会ホームページをご覧ください。

<http://www.koryokai.jp/>
staff@koryokai.jp

<ワークピア横浜 案内図>



<アクセス方法>

- みなとみらい線 日本大通り駅 徒歩 2分
- 京浜東北線 関内駅 徒歩 15分
- 横浜市営バス
26系統・大規模駅下車
8・58・125系統・神奈川自治会館前下車

お手数ではございますが、ご都合の程を同封のハガキにて11月15日(水)までにお知らせください。また、当日の飛び込み参加も受け付けております。その場合、左記のアドレスまでご連絡いただければ幸いです。

なお、当日は駐車場所をご用意しておりませんので、お車でのご来場は固くお断り申し上げます。
(光陵高校から懇親会会場までの交通手段は光陵会で用意いたします。)

特集1・光陵高校40周年記念式典

2006年6月20日(火)に光陵高等学校創立40周年記念式典が鎌倉芸術館で執り行われました。記念の年に在学することになった幸運な生徒たちをはじめ、保護者、PTA、学校関係者らが招待された記念式典は、柴田校長先生による開式の言葉をうけて華々しく幕を開けました。

記念式典実行委員会の高木真美委員長の挨拶に始まり、数々寄せられた祝辞の中で特に目立ったのは「40年間培ってきた光陵高校の雰囲気을大事にしたい」という熱い思いでした。やはり光陵高校を思うとき、行事などを通じて先輩後輩のつながりを学ぶことや、学業をおろそかにしないという気質などは、これからも残していきたい良いものとして思い起こされるのでしょうか。その思いを一番熱く語ったのがPTA会長の穴澤秀隆氏でした。

自身も光陵高校の卒業生でありながら、しかも今年はその娘さんも光陵に入学されるという、二代にわたって光陵高校に関わっている穴澤氏。彼は勉強だけではない得がたいことを光陵で学んだと語り、ぜひ充実した時間を光陵ですごして欲しいと在校生にエールをおくっていました。

そして式典のもうひとつの目玉は、神奈川フィルハーモニーによるオーケストラコンサートです。なんとフィルハーモニーはこの日のために光陵高校校歌のオーケストラバージョンを用意して下さったのです！聞き慣れたあのメロディーがオーケストラによって、より重厚なメロディーに生まれ変わる。これには参加者全員が驚き、そして満足したことでしょう。

その後行われた祝賀会では、現在の光陵高校校歌を作詞した5代目校長、石渡英雄先生によるスピーチが印象的でした。“光陵我をつくり、我ら光陵をつくる”このフレーズが印象的な校歌が、まだどんな所にどんな校舎ができるのかわからない状態で紡がれていたというのです。当時国語教師だった石渡先生がまだ見ぬ光陵を思い、『光陵の歌』として作った歌詞が、現在の光陵の校歌となったそうです。

こうして華々しく、かつ心をこめて光陵高校の40周年は祝われました。式典を通して感じたのは、「光陵高校は本当に多くの人に愛されている」ということです。このように愛され、何年経っても懐かしく思われる場所はそう多くはないのではないでしょうか。私たち光陵会も、このような卒業生と光陵高校との絆を深めるお手伝いをさせていただけることにあらためて喜びを感じた日でした。



5代目校長・石渡英雄先生

特集2

キャリアガイダンス開催

前回の「ごんた坂」でもお知らせしました通り、今年度から光陵の総合的な進路授業の一環として、実際に社会で活躍している光陵の卒業生が現役の1,2年の光陵生に対して講義形式でガイダンスを行う、「キャリアガイダンス」という試みが3月10日(金)に行われました。

今回が第1回目にも関わらず多くの方々のご協力をいただき、まことにありがとうございます。今回は外資系や医師、はたまたフランス料理店経営やなんとアナウンサーまで！総勢20名の方にお集まり頂きました。職種のリストは下記の表の通りです。

キャリアガイダンスは”KU(Koryo Universe)”という進路に関する授業の枠組みとして行われ、5時限目と6時限目の2時間を利用して、1時限ごとに各自が受きたい職種のガイダンス受講希望を出し、2つの職業についてガイダンスを受け、7時限目に生徒が各々講義を聞いた感想やレポートを作成するものです。

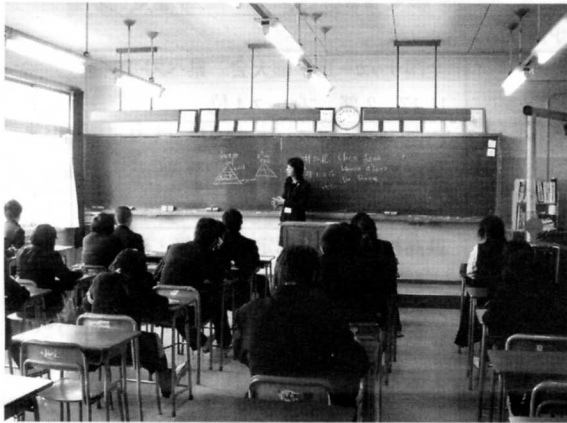
多くの生徒が聴講希望を出した職種はアナウンサー、同時通訳・国際ビジネスコーディネーター、国家公務員で、メディアや語学・海外関連、“国家”公務員など、誰もが一度は憧れた事のある職業がやはり人気ようです。その他には広告代理店、フランス料理店経営、薬剤師、医師、外資系IT系関連等にも多くの生徒が集まっていました。

職 種 の リ ス ト	
アナウンサー	同時通訳
公認会計士	税理士
翻訳家	広告代理店
薬剤師	フランス料理店経営
設計事務所経営	国家公務員
外資科学会社	証券会社
看護系大学教師	外資系会社
建築系大学教授	商社
医師	金融系会社
独立行政法人理事	外資系,IT系関連会社
国際ビジネスコーディネーター	



いくつか私たちも講義を聴講したのですが、ただでさえお忙しい中参加して頂いているというのに、詳しい仕事内容や資格試験について記されたプリント、パソコンを使ったプレゼンテーションなど生徒たちの興味を惹く工夫が凝らされており、講師の皆さんの熱意を感じました。

一方の生徒たちは、講師の方々のお話を普段の授業以上の姿勢で(!?)聞いていました。



やはり、多くの講師の方に集まっていた事と、生徒自身が聞きたい職種を選択して聴講できた事が、生徒たちにとって魅力的だったと思います。また、生徒の中には講義が終わった後に講師の方に質問をしたり、連絡先を教えてもらったりといった風景も見られました。

今回のキャリアガイダンスは光陵高校としては初めての試みでしたが、結果としては大成功だったようです。思った以上に生徒たちの職業に対する関心は強く、また不安を感じている時期なので、アドバイスを受けたり職業の情報を入手したりということは、生徒たちにとってとても有意義になる、と感じました。今後、より一層キャリア教育の必要性が高まってくる中で、私たちが生徒たちにしてあげられる事はまだまだたくさんあるのだと思い知らされた1日でもありました。

来年も引き続きキャリアガイダンスは行われる予定です。ご自身の職業について生徒たちへお話して頂ける方がいらっしゃいましたら、卒業生の人材バンクへのご登録をお願いいたします。こちらに登録していただいた後、ボランティアとして可能な範囲で光陵高校のキャリアガイダンスをはじめとするキャリア教育へのご協力をお願いする形となります。

登録・お問い合わせにつきましては、

光陵高校 (〒240-0026 横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1) もしくは

光陵会副会長 4期 大道正夫 (omichim@nifty.com) までお願いいたします。

部活動等実績 (2005年7月~2006年6月)

部名	関東大会予選会	高校総体県予選	その他
サッカー	県ベスト32	県ベスト64	全国サッカー選手権大会 県ベスト16 U-17 2部 ブロック4位
ソフトテニス(女)	B区予選会 ベスト8	B地区予選会 ベスト16 県 2回戦進出	市民大会ベスト32 地区大会 2回戦進出 市民大会 団体 決勝リーグ進出
囲碁			県高校秋季段位認定戦 1級・5級
演劇			市秋季大会 最優秀賞 演劇連盟中央大会 最優秀賞 演劇連盟中央大会 最優秀賞

進学実績 (平成17年度合格者数一覧)

国立大学

学校名	総数	現役
千葉大学	1	0
筑波大学	2	0
電気通信大学	2	1
東京海洋大学	1	0
東京学芸大学	3	2
東京芸術大学	1	1
東京工業大学	3	2
一橋大学	1	1
横浜国立大学	11	5
その他	11	4
合計	36	16

公立大学

学校名	総数	現役
首都大学東京	6	6
横浜国立大学	12	8
その他	2	1
合計	20	15

その他

校種	総数	現役
短期大学	11	9
各種・専門学校	12	6

私立大学

学校名	総数	現役
青山学院大学	45	26
麻布大学	3	1
学習院大学	9	6
神奈川大学	34	23
北里大学	9	4
慶應義塾大学	24	18
駒澤大学	13	7
芝浦工業大学	14	9
上智大学	18	6
成蹊大学	9	6
成城大学	7	0
専修大学	18	11
玉川大学	6	4
中央大学	37	18
東海大学	8	7
東京電機大学	4	1
東京農業大学	7	2
東京薬科大学	3	0
東京理科大学	27	16
東洋大学	1	0
日本大学	30	13
日本女子大学	6	1
法政大学	21	9

学校名	総数	現役
武蔵工業大学	13	8
明治大学	81	32
明治学院大学	40	14
立教大学	46	27
立命館大学	5	0
早稲田大学	62	34
その他	135	91
合計	735	394

教職員移動状況

【平成18年3月 転出・退職】

校長	田邊 克彦 (2年)	神奈川県立総合教育センター(所長)
教頭	黒木 清次 (1年)	鶴嶺高等学校(校長)
社会	笠井 利夫 (12年)	川崎高等学校
社会	大濱 信宏 (5年)	神奈川県教育委員会教育局総務課
理科	表 利器 (13年)	藤沢総合高等学校(再任用)
理科	川邊 篤 (7年)	大船高等学校
英語	阿出川 範子 (6年)	舞岡高等学校(再任用)
英語	西澤 範子 (4年)	城郷高等学校
司書	林 容子 (1年)	松陽高等学校
技能員	柳谷 久子 (4年)	瀬谷西高等学校

【平成18年4月 転入】

校長	柴田 哲	鶴嶺高等学校
教頭	細川 秀夫	藤沢総合高等学校
国語	古谷 泰三	横浜桜陽高等学校
社会	石井 守	有馬高等学校
社会	浅田 亮	高浜高等学校
社会	杉本 千琴	神奈川県安全防災局
理科	瀧口 公夫	藤沢工科高等学校
保健体育	小泉 芳孝	金井高等学校
英語	内山 俊幸	新城高等学校
英語	神保 克朗	湘南高等学校
主査	森谷 美弥子	新磯高等学校
技能員	宮崎 ふよ子	三ツ境養護学校

光陵会賛助金芳名簿

この度、光陵会運営のため賛助金を募りました。下記の通りみなさまの温かいお心遣いをいただきましたことを深く感謝いたしますとともに、ここにご報告いたします。

ご支援とご協力にお応えすべくより一層励んで参りますので、今後ともよろしく願いいたします。

(敬称略)

平成18年7月31日現在

40周年記念賛助金

滝沢 成行 (1-1)	近藤 晴彦 (2-1)	太田 秀和 (2-2)	嶽山 彦忠 (3-2)	岩崎 邦彦 (7-3)
林 昭宏 (7-6)	木戸秋千恵子 (8-3)	飯塚 唯史 (8-6)	山岡 千秋 (9-7)	野村 泰子 (10-7)
岡部 玲子 (11-5)	滝沢 聡 (12-3)	池田 史子 (12-7)	外崎 明子 (13-1)	成澤 隆 (13-1)
森田 徹也 (13-1)	芽房 克一 (14-7)	安嶋 裕美 (15-2)	岡本 美弘 (15-3)	福山 宏 (15-5)
栗原 佳子 (15-7)	戸川 聖美 (15-9)	橋本 由理 (16-1)	廣瀬 直哉 (16-4)	川籐 裕 (18-6)
鈴木 博朗 (22-4)	長岡 敬子 (24-1)	渡辺恵理子 (24-5)	山口 高史 (25-1)	鈴木 篤史 (25-2)
工藤 暢也 (25-3)	佐藤 潤一 (25-4)	増田 寛 (27-4)	前川 友里 (35-1)	川上 敏彦 (35-2)
三浦 充貴 (37-2)	須黒 佑真 (37-3)			

総会時に頂いた賛助金

澄川 篤 (旧職員) 古藤田謙治 (5-1) 大泉 正明 (6-4) 橋本 和彦 (6-4) 於保 寿之 (11-5)

また、今回40周年記念の賛助金として3千円以上お振込みいただいた方々には、40周年記念誌を発送しております。

次の方々はこちらで住所が把握できなかった、もしくは本人を特定できなかった方々です。

差し支えなければご住所等ご連絡いただけますようお願いいたします。

13期1組 成澤 隆さん 15期36HR, 18期?組 (恐らくお二人で振り込んで頂いた方です)

24期5組 渡辺恵理子さん 26期4組 クワモトさん 37期2組 三浦 充貴さん

37期3組 須黒 佑真さん 37期3組 佐々木智瑛さん 期・組不明 モリトモコさん

2004年度決算		2005年度予算	
(収入の部)		(支出の部)	
入会費・終身会費	2,650,000	入会費・終身会費	2,130,000
懇親会会費	486,000	懇親会会費	400,000
賛助金	15,000	賛助金	50,000
名簿売上	12,000	前年度繰越金	15,641,973
前年度繰越金	13,631,809		
合計	16,794,809	合計	18,221,973
(収入の部)		(支出の部)	
通信費	91,880	通信費	1,100,000
印刷費	5,006	印刷費	600,000
事務費	39,734	事務費	25,000
運営費	390,088	運営費	400,000
交通費	82,750	交通費	100,000
懇親会費	523,758	懇親会費	400,000
HP運用費	19,620	HP運用費	30,000
		40周年記念式典費用	500,000
		備品購入費	40,000
合計	1,152,836	合計	3,195,000
収支差額	15,641,973	収支差額	15,026,973

2005年度光陵会役員

会 長	太田 秀和 (2期)
副 会 長	大道 正夫 (4期)
	山本 勉 (4期)
理 事	古藤田謙治 (5期)
	藤原 真人 (22期)
	柿崎 祐一 (25期)
	藤原 直人 (31期)
	高椋 敬之 (31期)
	関口 慎吾 (33期)
監 査	上原 武 (25期)
	高橋 芳昌 (33期)
事務局長	播口 陽介 (36期)
副 局 長	澤瀬 翔一 (34期)
	青木いづみ (36期)
会 計	佐藤 愛美 (36期)
会計補佐	志田 真澄 (35期)
	増田 祐徳 (36期)
書 記	山田 悠 (35期)

賛助金のご協力をお願いします

毎年賛助金のお願いをしております。今年8月31日までに総計178,000円もの賛助金をいただき、役員一同皆様のご理解とご協力に感謝しております。このことにつきましては光陵会運営資金残高が1000万円を超えていることから、賛助金をご依頼させていただくことについて疑問であるとの貴重なご意見もいただきますが、近年の少子化に伴う生徒数の減少により財政が逼迫し、長期的な会の存続が懸念されています。そのため、今年度も引き続き以下のように会員の皆様から賛助金を募ることに致しました。何卒、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

1. 金 額 1口 1,000円 何口でも構いません
2. お支払方法 横浜銀行緑園都市支店 口座番号:367-1187951 名義人:光陵会

《会員名簿の取扱について》

光陵会の名を騙り、会員の皆様の勤務先の問い合わせや勧誘・物品販売などが行われているようです。これらは光陵会とは一切関係ございませんので、内容をご確認の上、適切なご対応をなされますようお願い申し上げます。

また、当然のことながら光陵会では第三者に会員名簿を配布するようなことは一切なく、会員各位の情報が外部に漏れることがないよう、細心の注意を払っております。皆様も名簿の取扱には十分注意し、外部への流出がございませんようお願い申し上げます。

光陵会は2004年に5年ぶりとなる新規名簿の発刊を致しました。まだご購入されていらっしゃる方で、ご購入を希望される方は下記までご連絡をください。発送の手続きを致します。久方ぶりの同窓会に、ご協力できるのではないかと考えております。より多くの方のご購入をお待ち申し上げます。

宛先:「光陵会ホームページ」 <http://www.koyrokai.jp/>
「光陵会メールアドレス」 staff@koryokai.jp

光陵会Webサイトのご案内

光陵会Webサイト(<http://koryokai.jp/>)も、おかげさまで今年で立ち上げて5年目となりました。前年よりサイトを一新・リニューアル公開して一層見やすくなっております。

年に1度の総会および懇親会の情報はもちろん、会報としてお馴染みの『ごんた坂』もより見やすくなって再登場しました。

また、今回の会報でも特集いたしました「キャリアガイダンス」のための人材バンク登録もWeb上で募集しております。そして以前から会報で募集している寄稿のコーナーを新たに設置、皆様からのお便りをWeb上で掲載しております。

リンク集も大幅改良、光陵高校公式サイトをはじめ、部活サイトも掲載。クラスサイトは申し込み制となりますので、管理人の方は是非ご登録ください。

スタッフ一同、より皆様に光陵高校の情報を提供できるよう頑張りますので、光陵会Webサイトをよろしく申し上げます。

《寄稿のお願い》

光陵会では皆様に楽しんでいただける会報を目指し、スタッフ一同、日夜努力しております。しかし、若い学生スタッフが中心となって動いていることもあり、どのような記事を書けば良いのか、頭を抱えております。

そこで、皆様に記事の元になるようなものを提供してくださいようお願い申し上げます。「私は今、こんなことをしています」「光陵のOB・OGでこんな活動をしている人がいるよ」などといったものなど、どんな些細なことでも構いません。ご協力をお願いします。また、「〇〇というのを開催しています」などの告知も募集しています。お気軽に下記「光陵会」までご一報ください。皆様で会報をより良いものにしていきましょう。

※都合により、掲載の出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。

宛先: 〒240-0026
横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1
神奈川県立光陵高校内「光陵会」

《同窓生向けSNSのお知らせ》

URL: <http://www.koryo.gr.jp/sns/>
mail: koryo-kai-request@koryo.gr.jp
運営: 光陵会メーリングリスト(koryo.gr.jp)

あ と が き

第11号『ごんた坂』楽しんでいただけましたか？
扇風機の効かない真夏の会議室、青いハンカチで汗を拭いながらも何とか今年も発行することができました。

さて、光陵高校は40周年という節目の年を迎えました。この歴史の中で受け継がれてきたもの、そして進化し続けている光陵高校の今を会員の皆様に伝えられるよう、光陵会スタッフは日々活動しております。光陵会の活動にご意見・ご感想等ございましたら「光陵会」までお寄せください。

会報の発行に当たり多くの方々にご協力いただき、心より感謝申し上げます。会員の皆様のご多幸をお祈りしつつあとがきに代えさせていただきます。